



YANMAR

CORPORATE PROFILE

ヤンマーエネルギーシステム株式会社 / 会社案内

【ミッションステートメント】

わたしたちは

自然と共生し

いのち
生命の根幹を担う

食料生産とエネルギー変換の分野で

お客様の課題を解決し

未来につながる社会と

より豊かな暮らしを実現します。

【ブランドステートメント】

A SUSTAINABLE FUTURE

—— テクノロジーで、新しい豊かさへ。 ——

ヤンマーの価値の中心。それはテクノロジーです。

地球の持つエネルギーを人が使えるエネルギーに変え、最も効率よく活用する。

その世界最先端の技術を、創業以来、100年以上受け継がれてきた開拓者精神で生み出しています。

ヤンマーは、この進化しつづける技術を核に、製品・サービス・ノウハウを融合。

すぐれた品質のトータルソリューションでお客様の期待を常に上回り、その生涯価値を高めます。

「食」と「エネルギー」。

これからの時代にますます重要性を増していく領域で、お客様の課題を解決。

さまざまな人・研究機関・企業と連携し、あらゆる知を結集して

地球規模の視点で資源循環型社会に向けたイノベーションを次々と生み出していきます。

人が、いつまでも豊かに暮らせること。

自然が、いつまでも豊かでありつづけること。

その2つの「サステナビリティ」をどこまでも追求し、高い次元で両立。

次の100年へ、新しい豊かさの実現に貢献していきます。

“総合力”と
“A SUSTAINABLE FUTURE”を軸に、
お客様や社会に貢献していきます。

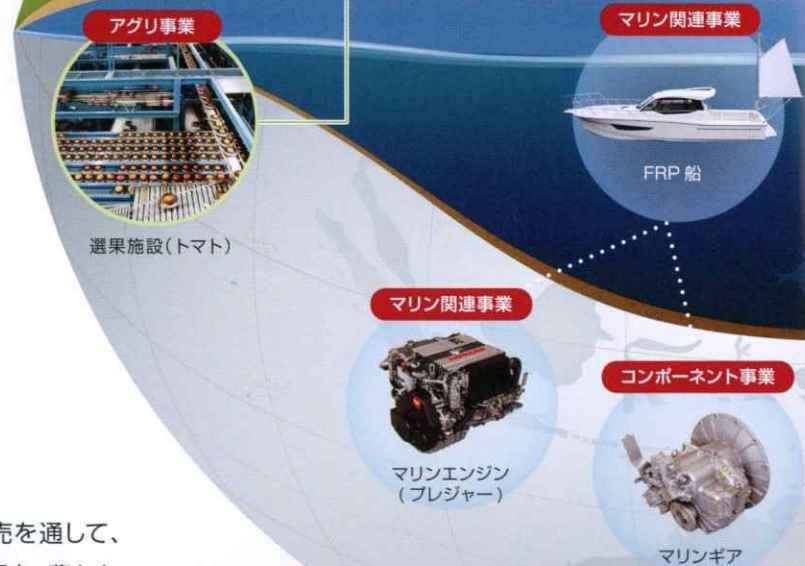
私たちヤンマーは“A SUSTAINABLE FUTURE”という
ブランドステートメントを策定しました。

現在、当社では、コージェネレーションシステム、非常用発電装置、ポンプ駆動用エンジン、ガスヒートポンプエアコン（GHP）等のエネルギーシステム機器を、開発・製造・販売・施工・メンテナンスまで一貫体制で展開しております。今後も各種エネルギーシステム商品の高効率化、高耐久性化、高信頼性化などに取り組み、さらにはヤンマーが長年培ってきた幅広い分野でのエンジニアリング技術を集約・活用し、総合力でお客様に最適なソリューションを提供していくことが使命であると考えております。

地球規模での環境・エネルギー問題に対しても、さらなる環境対応技術の高度化、商品の省エネ化を推進し、GHP技術の農業施設への応用や、下水汚泥や食品残渣等をメタン発酵した際に発生するバイオガスを有効活用した発電システムなど、より高品質な資源循環型・分散型エネルギーシステムを開発・提供。未来につながる持続可能な資源循環型社会の実現に向けて取り組んでいきます。

より良い未来につなげる 幅広い事業領域

「大地」「海」「都市」、ヤンマーが活動するフィールドは、私たちが暮らすこの地球全体です。
その中でも、わたしたちヤンマーエネルギーシステムは、
空調・発電市場において、新しい豊かさの実現に貢献していきます。



大地 LAND

農業を食農産業へ

ヤンマーはこれまで長年にわたり農業機械の製造・販売を通して、
生命の根幹を担う食料生産を支えてきました。そして現在、豊かな
食の恵みを楽しむ社会を目指して、「農業」を「食農産業」へと
進化させていきます。優れた機器はもちろん、ICTの活用による効
率化、さらには、農業経営支援や、より価値の高い食材や食体験そ
のものの提供まで、食に関わるより幅広い領域で事業を展開して
います。

CITY 都市

都市での快適な生活を支える インフラ整備に貢献

世界規模で都市開発が進む中、都市開発に最適な小回りの
利く小型建機をはじめ、都市のインフラ作りに欠か
せない多様な機械を提供。また、官民さまざまな施設や
住宅が集積する都市で、コージェネレーションシステム
や節電に貢献する超効率ガスヒートポンプエアコン
(GHP)、電気・熱を最適に制御するエネルギーマネジ
メントシステムを開発・提供しています。また、再生可能エ
ネルギー活用も推進し、快適かつ省エネルギーな次世
代の街作りに貢献しています。



SEA 海

人と海との理想的な共生

高いパフォーマンスと信頼性で、安全で快適な航海
と環境との調和を追求した船舶用エンジン・推進シ
ステムを開発。さらには、養殖技術や海洋設備の支
援・開発なども展開。海運や漁業などの生活の基盤
を支える領域から、マリンプレジャーに至るまで、人
と海との理想的な共生を目指しています。

すべての暮らしに快適を。

わたしたち、ヤンマーエネルギーシステム株式会社は、空調・発電市場において、高効率で環境負荷を軽減したトータルシステム提案により、快適な生活環境の創造に貢献していきます。

トータルエネルギーソリューション P.08

バイオマス発電やエネルギー制御など、お客様の課題に合わせた最適なソリューションを。

ENERGY SOLUTION

空調システム P.10

人と地球に優しい、クリーンな風を届けるために。環境性・経済性に優れた、快適なガス空調システムを。

AIR CONDITIONING

Our Service

メンテナンス P.16

24時間365日、充実のアフターサービス体制を提供。

JRESS
REMOTE ENERGY SUPPORT SYSTEM

SUPPORT AND MAINTENANCE

発電システム P.12

必要な場所で、必要な時に、必要な分だけ。人々の日常を支えるエネルギーシステム。

POWER GENERATION

TOTAL ENERGY PROPOSITION

ヤンマーエネルギーシステムの最大の特徴は「開発～メンテナンス」の全フェーズに対応できる体制を整えていること。緻密に練り上げられたトータルエナジーソリューションで、スピーディかつ的確に、時代とお客様の声にこたえる高精度な「満足」を作り上げています。

開発

製造

営業

エンジニアリング

メンテナンス

私たちは世界におけるエネルギー課題に取り組み、SDGsの達成に貢献します。

自然災害が多発する中、持続可能かつ省エネルギーで安心できる暮らしが求められる世の中へと変化しています。エネルギーのベストミックスや事業継続計画（BCP）に加え、バイオマス発電などの再生可能エネルギーの普及を推進し、企業の持続可能な開発目標（SDGs）達成に向けた取り組みをサポートします。



VISION 01

省エネルギーな暮らしを実現する社会

目指す姿

エネルギーの可能性を拡大。
安価・安全な動力、電力、熱を、いつでも必要なとき必要なだけムダなく使えること。

VISION01の社会を実現するために貢献できる
主な製品・サービス

エネルギーマネジメントシステム

関連する主なSDGs

VISION01に関連し解決すべき社会課題

■グローバルイシュー

気候変動問題

世界の平均気温が2100年に**2.6-4.8℃**上昇
※IPCC Fifth Assessment Report WG1 SPM (2014)

都市化問題

2050年に世界人口の**68%**が都市部に集中
※United Nations, 2018 Revision of World Urbanization Prospects. (2018)

■個別テーマ

- CO₂ 排出量の削減
- 未利用エネルギーの活用
- 再生可能エネルギーの推進
- エネルギーマネジメント
- 省エネルギーの追求

VISION 02

安心して仕事・生活ができる社会

目指す姿

厳しい労働を、快適な労働へ。
誰もが気持ちよく働いて安定した収入を得ると同時に、自然と共に心豊かに暮らせること。

VISION02の社会を実現するために貢献できる
主な製品・サービス

非常用発電システム

ATG500 **AY20**

関連する主なSDGs

VISION02に関連し解決すべき社会課題

■グローバルイシュー

人権問題

推定児童労働者のうちの**7,300万人**が健康や安全を損なう危険な仕事に従事
※ILO, World Day Against Child Labor 2018 (2018)

貧困問題

OECD加盟国の相対的貧困の割合は**平均11.8%** (2019年)
※OECD, OECD data, Poverty rate (2019)

■個別テーマ

- 危険な仕事からの解放
- 新たな価値創出による安定的な収入
- 作業の省力化、効率化
- 災害に強いまちづくり

トータルエネルギーソリューション

つくる、つかう、考える。
ヤンマーだから見つかる、エネルギーのこたえ。

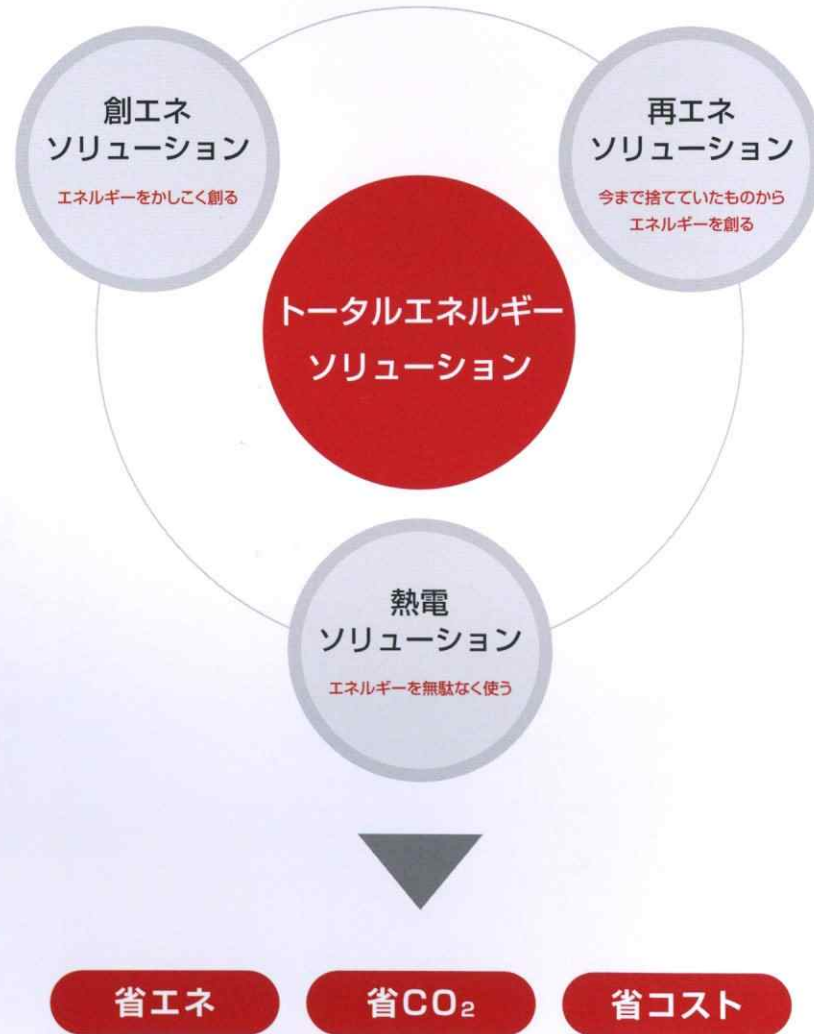
世の中の流れやお客様のご要望に合わせ、多様なエネルギー資源の有効利用と脱炭素社会の実現に向け、再生可能エネルギーの普及拡大・省エネ推進に取り組んでいます。エネルギー機器メーカーであるヤンマーが長年培ってきた豊富な経験・知識を活かして、開発・設計からメンテナンスまでトータルにエネルギーソリューションを提供しています。

廃棄物や未利用バイオマスから新たなエネルギーをつくる「再エネソリューション」、限られた資源から効率的にエネルギーを創り出す「創エネソリューション」、エネルギーを無駄なく賢く使う「熱電ソリューション」。

工場やホテル、病院など、幅広い場所のエネルギーの課題を解決し、省エネ・省コスト・省CO₂を実現します。



ヤンマーの発電所に設置した太陽光発電設備(琵琶湖カントリー倶楽部様)



■環境にやさしいヤンマーの発電所「YANMAR ENERGY FARM」

お客様から再生可能な資源を買い取り、エネルギーの地産地消ができるシステムを構築する再生可能エネルギーの発電所を運営しています。再生可能な資源の有効利用を推進するソリューションとして脱炭素社会に貢献します。



■エネルギーマネジメントシステム

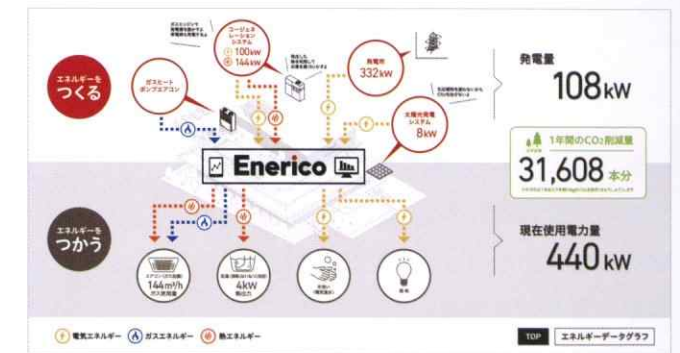
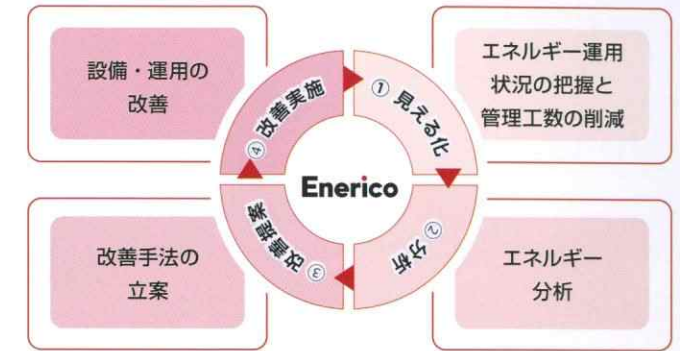
工場やホテル、病院など、電気や熱の利用状況を「見える化」、「最適制御」、「省エネ診断」で省エネ・省コスト・省エネを実現し、エネルギーコストを削減します。

施設全体のエネルギー見える化例

■ヤンマーの Enerico がお客様の課題解決をサポートします

ヤンマーの「Enerico(エネリコ)」は、お客様のエネルギーに関する課題を「システムと人材」で解決する定額制の「エネルギーサービス」です。

ヤンマーは、システム設計から機器設置、運用、メンテナンスまで、エネルギーのプロフェッショナルならではのトータルサービスで、お客様のエネルギー課題に「最適解」でお応えします。



脱炭素社会へ、今、企業に求められること

わが国のエネルギーの歴史は、これまでに6つのトレンドによって大きく変化してきました。

現在、政府は「省エネ法」の改正をはじめ、再生可能エネルギーの導入によるエネルギーミックスの推進や、より効率的なエネルギーマネジメントの活用など、さまざまなCO₂削減に向けての取り組みを推進しています。

わが国の電気料金は、米国でのシェールガス革命による原油価格の低下で、電気料金も下降傾向でした。しかし、2016年度以降の原油価格の再上昇や、国内での再エネ賦課金単価の上昇と相まって、2017年度には電気料金が上昇に転じています。また2017年からは、電力ピーク需要を抑制する「ネガワット取引」が本格開始。電力需要が逼迫した時に賢く制御する「デマンドレスポンス」は、需要家にとって報酬メリットもあり注目を集めています。さらに2020年、政府は「2050年カーボンニュートラル宣言」し、CO₂削減の取り組みは加速化しています。

今後、企業のエネルギー利用は、コスト及びCO₂削減において益々厳しくなると予測されます。より一層の省エネ・再エネへの取り組みが大きな課題になることでしょう。

- 1 国内石炭から石油へ **60年代**
- 2 2度のオイルショック **70年代**
- 3 エネルギーの自由化と地球温暖化 **90年代**
- 4 東日本大震災と原発事故 **2011年～**
- 5 パリ協定 **2015年～**
- 6 2015年「SDGs(持続可能な開発目標)」の国連サミット採択
2017年「ネガワット取引」スタート
2018年「省エネ法」改正
2020年政府「2050年カーボンニュートラル宣言」

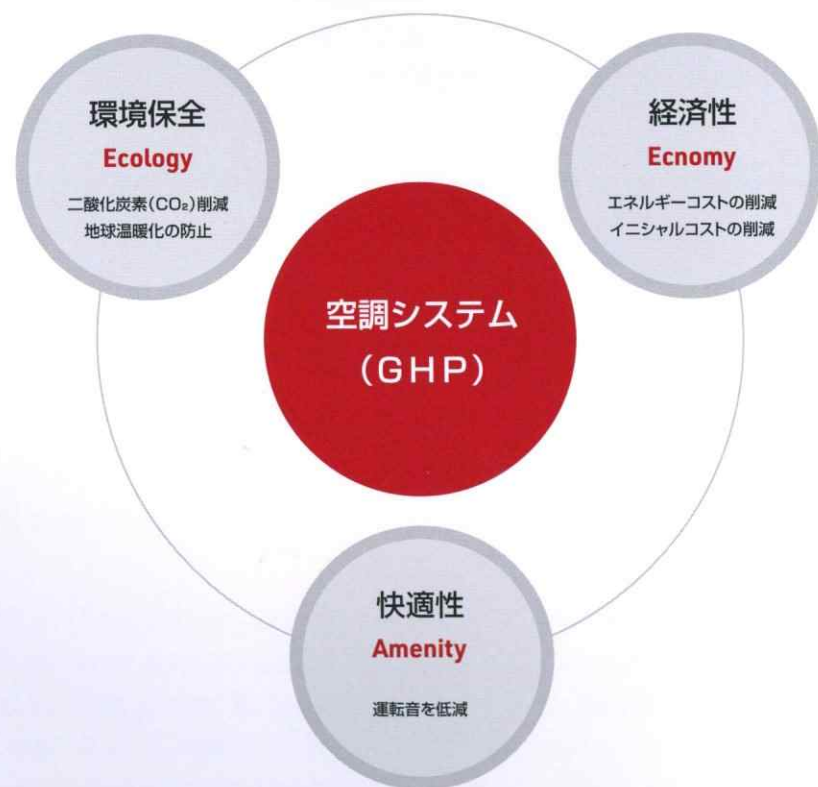
詳しいサービス内容や導入事例についてホームページでもご紹介しております。



空調システム(GHP)

地球環境にやさしいクリーンな風を届けるために。
暮らしの様々なシーンへ、
快適なガス空調システムを提案。

石炭など他の化石燃料に比べて環境負荷が小さく、地球温暖化防止や酸性雨対策に有効な石油代替エネルギーとして国の政策にも貢献し、利用拡大が進んでいる天然ガス。ヤンマーでは、そのクリーン性や安定供給性などのメリットに注目し、ガスエネルギーを利用したヒートポンプエアコン(GHP)の開発・普及にいち早く取り組んできました。さらに、GHPメーカーでは唯一の自社エンジンを搭載し、常に高効率機種を開発を実現。静音性や省エネルギー性、経済性をも徹底追求し、人と環境に気持ちいい風をお届けしています。



商業施設全体を快適な環境にするGHP(りんくうプレミアム・アウトレット様)

■GHP(ガスヒートポンプエアコン)とは

GHPは、ガスエンジンでコンプレッサを駆動し、ヒートポンプサイクルによって冷暖房を行うシステムです。EHP(電気式ヒートポンプエアコン)との違いはコンプレッサを駆動させるのが電気モーターか、ガスエンジンかという点だけで、室内機や操作などはほとんど変わりません。しかし、この動力源の違いによって大きなメリットが生まれます。

- CO₂排出量が少ない。
- 消費電力はEHPの1/10程度で契約電力を低減。経済的なガスが主エネルギーで、ランニングコストも低減。受電設備の容量も最小限に。
- 冷房需要が増大する夏季の電力ピークカットに寄与し、電力負荷平準化に貢献。
- エンジン排熱を暖房に有効利用できるため、外気温が下がってもパワフルで高い暖房能力を維持。またインバータ効果により、温度ムラの少ない快適空調を提供。

環境性・経済性・快適性を兼ね備えた空調システムとして、レストラン、物販店舗をはじめ、オフィスや学校、保育園、病院など幅広くご採用いただいています。

●GHPのシステム構成



●GHPによる電力消費量の低減



●ランニングコスト比較



※条件により数値は異なります

■豊富なラインアップ

充実・多彩なバリエーションで、暮らしのあらゆる場面に快適空間を創造します。

標準機	もっともスタンダードな室外機になります。	冷暖同時機	1台の室外機で冷房と暖房を同時に行えます。
にこマルチ	2台の室外機を連結するタイプで、施工時の配管数の削減、故障時のバックアップ運転などのメリットがあります。	スマートマルチ	GHPとEHPを組み合わせたタイプで、エネルギー消費を最適化します。
ハイパワーマルチ	エンジンに発電機を搭載し、自己消費分の電力をまかない更なる高効率化を図ります。連結型のハイパワーにこマルチもございます。	GHPチャラー	冷媒ではなく、冷温水で空調する環境にやさしいシステムです。
ハイパワープラス	発電機とバッテリーを搭載し停電時も空調できます。作った電気を他の機器や電灯に給電できるため、非常時の電源としての役割も期待できます。		

Pick Up

こんなところでも活用されています

避難所での停電対応機として

近年、度重なる地震や、台風や豪雨による水害、土砂災害の発生により、自然災害の脅威が改めてクローズアップされています。「大規模災害が身近でも起こり得る」という考えが浸透し、各自治体で避難所の拡充が進められています。避難所として利用される施設には、災害時を想定した空調や電源確保等の整備が求められますが、この条件を同時に満たせるとして、停電対応機の採用が注目されています。



園芸用GHP(ガスヒートポンプエアコン)

ガスエンジンで施設内の加温・除湿・冷房を行い、作物の種類や施設の条件などに応じた快適な環境づくりをサポートするシステムです。

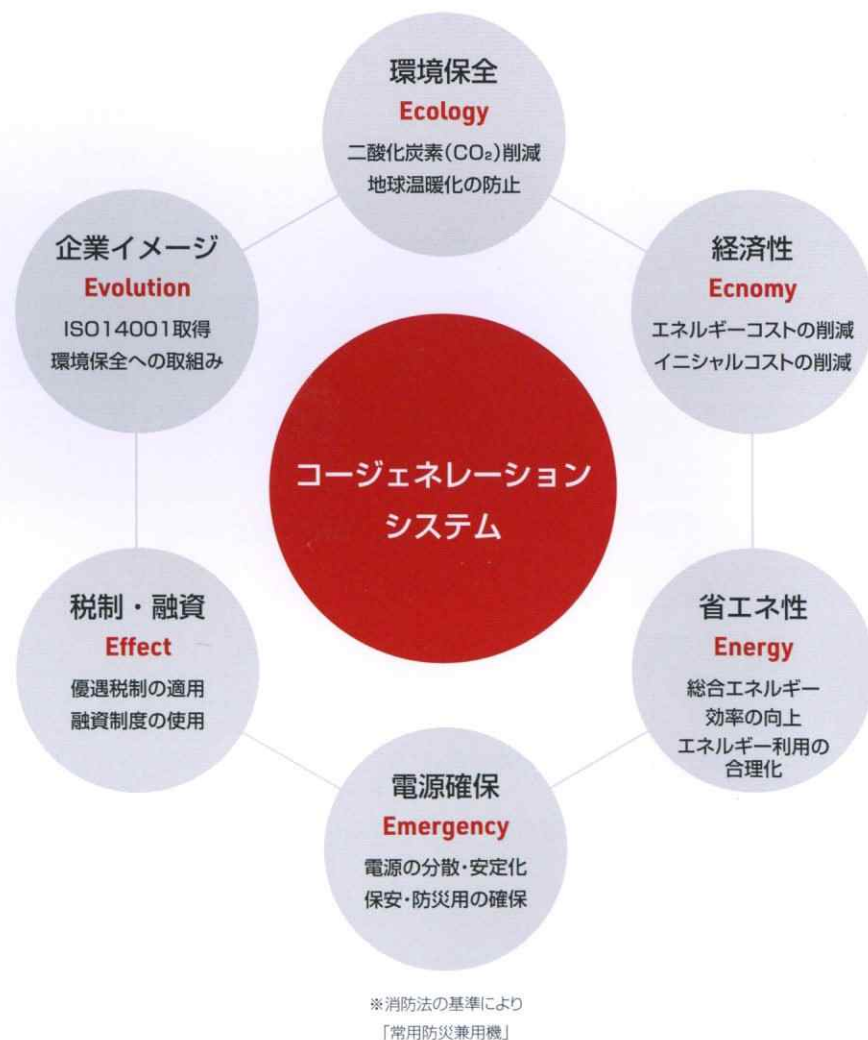


園芸用GHP室外機 園芸用GHPを設置したハウス内

コージェネレーションシステム

持続可能な資源循環型社会を築いていくために。
電気・熱を有効利用する、
分散型エネルギーシステムを提案。

さらなる省エネルギーの推進が求められている現代、理想的な分散型エネルギーシステムとして大きな注目を集めているのがガスコージェネレーションシステムです。必要な場所で、必要な時に、必要な分だけ発電できる高効率なオンサイトシステムなうえに、天然ガスが燃料なのでCO₂やNO_xの排出量が少なく、地球温暖化防止にも貢献します。また、ヤンマーはコージェネレーションパッケージのパイオニアとして、独創・先進の技術をフルに発揮。その信頼性や環境性、経済性が高い評価を受け、業界トップクラスの実績を誇っています。



コージェネレーションシステム

国内最小の(業務用)のコージェネレーションパッケージを開発。高性能、高耐久性に加えクラス最高水準の総合エネルギー効率を達成しました。



ディーゼルコージェネレーション

1984年に南極昭和基地で運転が開始されてから35年以上にわたり、施設の発電、空調、給湯を担っています。



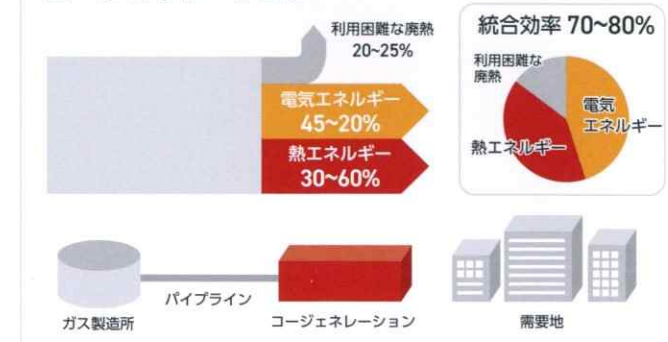
南極昭和基地様

中型ガスコージェネレーション

クラストップレベルの発電効率を達成。さらにコンパクト設計により、施工性向上、設置場所に合わせたシステム設計が可能になります。



コージェネレーション



ホテルエミシア札幌様

非常用発電システム

停電や洪水などの非常時にも
人々の安全を支えるために。
信頼性を徹底的に高めた、
発電・ポンプ駆動システムを提案。

都市の巨大化・高密度化が進むなか、その安全性や快適性の確保はとても重要なテーマとなっています。

中でも、電力供給は都市機能のすべてを支える生命線といえるもの。万一の場合に備えて常に対応策を用意しておかなければなりません。ヤンマーの非常用・防災用発電装置は、停電が許されない様々な場所で活躍し、明るく快適な毎日を支えています。

また、雨や台風の多い日本では、河川などでの排水対策設備（ポンプ場）の信頼性確保も大切。ここでもヤンマーのエンジンがポンプ駆動用の原動機として稼働し、大きく役立っています。



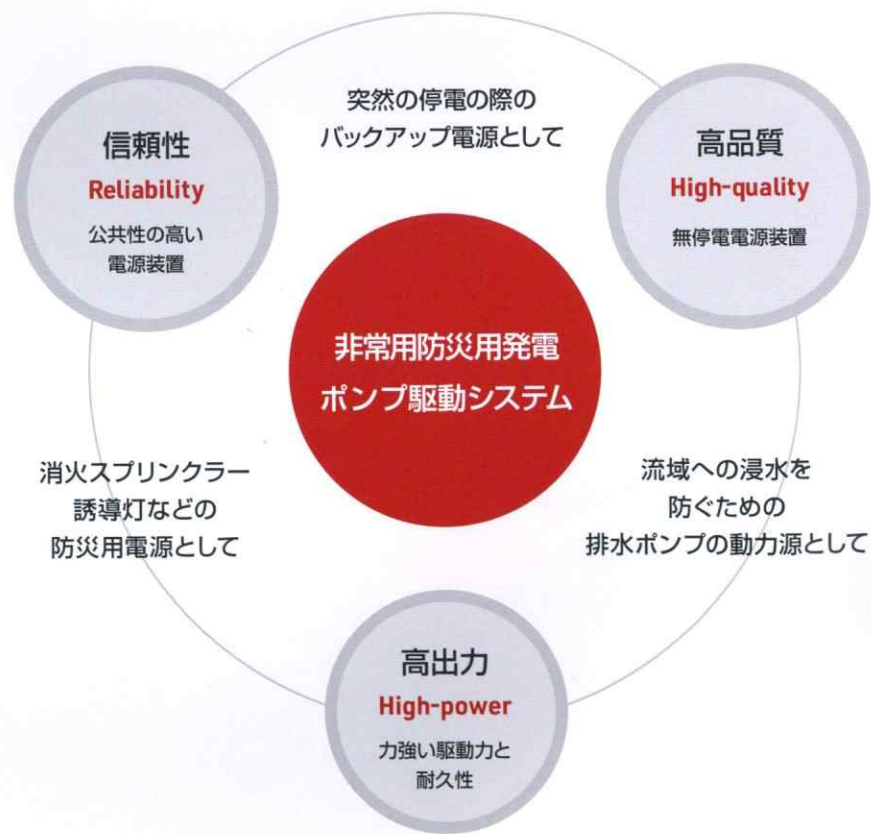
病院
ショッピング
センター



オフィスビル
コンピューター
センター



駅・空港
インターチェンジ
(公共施設)



消火スプリンクラー
誘導灯などの
防災用電源として

流域への浸水を
防ぐための
排水ポンプの動力源として

非常用防災用発電
ポンプ駆動システム

高出力
High-power
力強い駆動力と
耐久性

突然の停電の際の
バックアップ電源として

高品質
High-quality
無停電電源装置

信頼性
Reliability
公共性の高い
電源装置

非常用発電システム

予測できない停電や災害などの非常時に電力を確保し、スプリンクラーや非常用照明など各種防災装置を可動させる、ヤンマーの非常用・防災用発電装置。オフィスビルや病院、ショッピングセンター、ホテル、駅ビル、劇場、さらには空港の夜間照明・通信用、インターチェンジ・トンネル内照明用など、大きな安全性が求められる公共施設で幅広く採用されています。また、BCP対策としても活躍しています。

業界トップクラスの実績は、その信頼性に対するお客さまからの高い評価の証。あらゆる状況に備えた万全のバックアップシステムで、見えないところから人々の安心・快適な生活をいつでもサポートしています。



APシリーズ



AY20Lシリーズ



ガスタービン

ポンプ駆動用システム

梅雨や台風による洪水、低地帯への浸水を防ぐため、河川流域などに設置される揚水・排水ポンプ場。そして、汚水と雨水が流れ込む下水処理場や、水田、畑地、干拓地など灌漑用ポンプ施設。それらの場所で、必要不可欠な動力源として、または非常用として、信頼性の高いヤンマーのエンジンによるポンプ駆動システムが活躍しています。実績豊富なディーゼル機関をはじめ、軽量コンパクトなガスタービン機関など、目的に合わせて選べる豊富なパワーユニットをラインアップ。上水道、簡易水道にいたるまで、いろいろな施設や設備に最適な駆動システムとして数多く採用され、確かな実績を積み上げています。



ポンプ駆動用エンジン



大阪市建設局(北野抽水所)様

メンテナンス・サポート体制



充実のアフターサービス体制
安心・安全・快適をいつまでも

24時間365日、お客様に安心を提供

■お客様とヤママーをつなぐ “コンタクトセンター”

コンタクトセンターは、様々な課題を解決するため、24時間365日、お客様とヤママーをつなぐ窓口です。万が一の大規模災害発生時のお客様対応の拠点機能も有し、お客様の強力なパートナーであり続けます。



■市場分析(CSI/VOC)

お客様の声を分析して、より良いサービス構築を目指すバックオフィスを設置しています。情報通信技術とヤママーグループの総合力を駆使し、お客様の満足を目指します。

ヤママーエネルギーシステムの製品を、
ご採用のお客様へのアンケートを
実施しております。
QRコードからお越しください。
(<https://questant.jp/q/yanmares>)



全国を網羅するサービス拠点と最適な部品供給

■サービスネットワーク

ヤママーでは、責任をもってアフターメンテナンスを遂行するために、万全の態勢を整えています。万が一の故障時にも、全国を網羅するサービス拠点から専門のエンジニアが適切なアドバイスと、高度な技術で、迅速・確実な復旧を実現します。

■パーツセンター

必要な部品をより早くお届けできるよう、各地に拠点を設け、メンテナンスデータをもとに、数十万点の部品を常時ストックしています。



専門エンジニアの技術力向上に注力



■研修制度について

サービスエンジニアそれぞれの経験年数や、技術力に合わせて設定した研修を受ける環境を整え、成長への意欲を持つ人材にチャレンジの機会を提供します。サポートを遂行するために必要な技術や知識、ノウハウを習得し、お客様のご要望にお応えします。

■ライセンス制度について

より高度な能力を発揮できる専門知識や技術力の早期取得を目的とし、公的資格や社内資格取得を推奨するライセンス制度を設けています。サービスエンジニアそれぞれがキャリアの目標を持ち、自らの意識と行動を変えるきっかけを作ります。部門や地域特性に関わらず組織全般の基礎力を強化し、組織力の底上げをすることを目指しています。

メンテナンス・サポート体制

高い技術力と豊富なサービスで
迅速・確実なメンテナンスを提供

総合保守点検制度「YESパートナー」

機器が持つ機能を最大限発揮させるためには、故障する前に、部品交換や修理を行なうことが重要です。

ヤンマーでは各種システムを末永く快適にお使いいただくために、安心して経済的な総合保守点検制度「YESパートナー」を設けています。

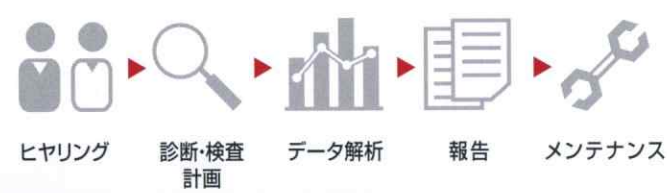
定期点検、消耗部品交換、修理対応などのすべてにおいて、素早く、そして丁寧に。メーカーメンテナンスならではの質の高い最適なサポートを実現。定額契約や、稼働状況に応じた納得の従量料金体系、またシステムの使用状況に合わせて選べる充実のオプションメニューなど、お客様のニーズにジャストフィットする契約内容を選択できます。さらに、遠隔監視がセットされることで、「YESパートナー」の信頼度と経済性がますますアップします。

健全性診断

綿密・丁寧に診断し、お客様の立場でご提案

設備は納入後、経年とともに環境ストレス(大気条件、水質、汚れ、摩耗など)を受け、長期間の運用によって確実に劣化します。人が病気を予防するために健康管理が大切であると同様に、各機器、部品にも日頃の診断が不可欠です。

ヤンマーでは、お客様へのヒアリングから、遠隔監視システムなどの先進技術を駆使した綿密な診断・点検により、設備・機器の状態を正確に把握し、適切なメンテナンスをご提案・ご提供します。



整備プラン

条件やニーズに合わせてスピーディに対応

柔軟な対応ができるよう、製品特性や診断内容などに応じた各種プランをご用意しています。お客様のニーズに合わせて最適な整備方法をご提案します。

工場整備

ガスタービンなどの高度な精密機器を専門設備の整った工場に持ち帰り整備。より精度の高いメンテナンスをご提供します。

現地整備

設置環境やお客様の条件に合わせて、サービスエンジニアが現地的な整備を行います。

リビルト整備

ガスタービン・ガスエンジンなど特殊技術の必要な精密機器をリビルトすることで、工事期間の短縮を実現します。



遠隔監視システム



1984年、離島に設置された非常用発電機の監視から始まり、現在では全国各地の現場を見守り、お客様の安心をサポートしています。

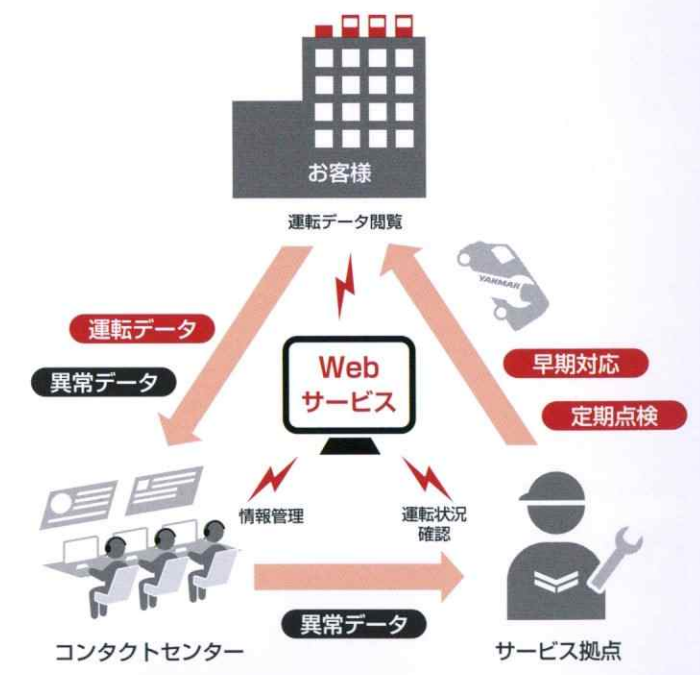
RESS(Remote Energy Support System)は、お客様の発電装置や空調機器を見守るだけでなく、機器の最適な運用ができるよう、エネルギー管理と機械コンディション管理機能を搭載したシステムです。

万が一のときの安心、機械の長寿命化にも

フルタイムの遠隔監視により、機器やシステムの健康状態をチェック。変調を事前にキャッチし、故障発生を最小限に抑えます。万が一の異常時には、サービスエンジニアがコンタクトセンターからデータを取得し、スピーディかつ適切に対応。きめ細かいメンテナンスを実現して、最適な運転を維持し、機器の長寿命化にも貢献します。

取得データを活用

取得データに基づく省エネルギー診断を実施し、燃料価格の変動やお客様の負荷変化に応じて、最適なエネルギーシステム運用をご提案します。また、運転データをお客様自身のパソコンなどから閲覧が可能です。



グローバルな活動

地球レベルでの豊かな社会をめざして

エネルギー問題や環境問題は地球レベルでの大きな課題であり、電力の安定供給と環境保全はますます重要視されています。ヤンマーは、アメリカ・オランダ・中国などの既存の拠点に加え、スペインやドイツでのグループ企業を通じ、世界規模で発電・熱電・空調事業のマーケティングや営業活動を積極的に展開しています。

発電事業はスペインの発電機製造メーカーのHIMOINSA S.L.(HIMOINSA)の全世界にわたるネットワークを活用し発電機商品を世界展開しています。

現在、世界で自社拠点20、生産工場8、130ヶ国に渡るディーラー網を有し、幅広い製品ラインアップ提供とお客様のご要望に応えることで、成長を加速しています。

YANMAR ENERGY SYSTEM EUROPE GmbH(YESE)とRMB ENERGIE GmbH(RMB)を中心に、ガスヒートポンプ(GHP)・マイクロコージェネレーション(マイクロCHP)分野において、機器販売からエンジニアリングまでの総合エネルギーソリューションを提供しています。また、アジアでは、現地ニーズを捉えた機器・サービスの提供を行っています。



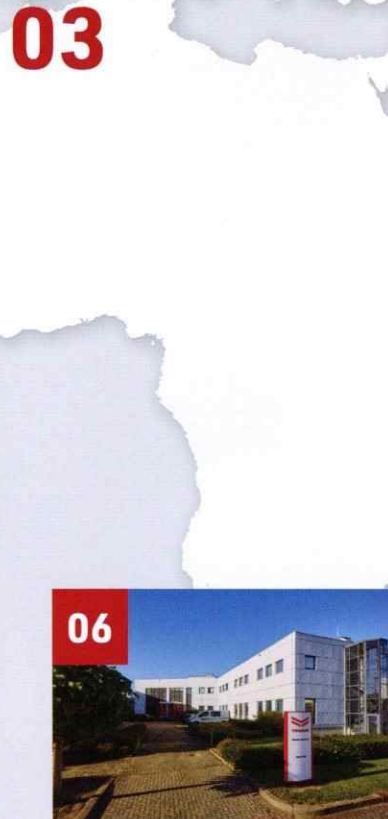
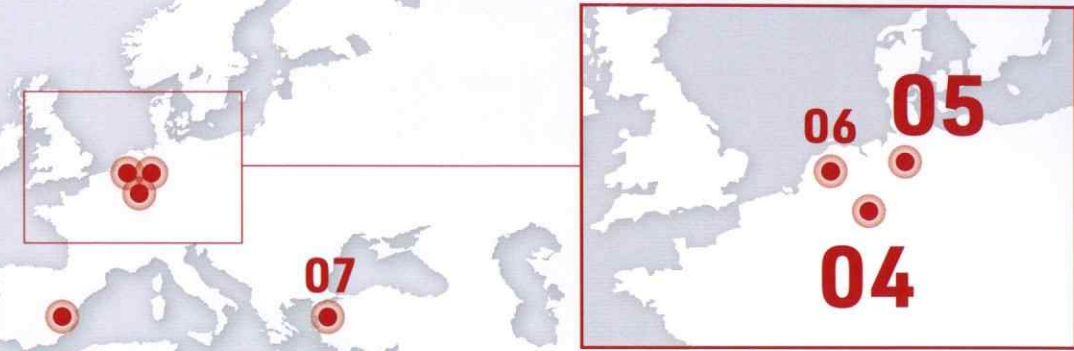
商号 YANMAR AMERICA
本社所在地 101 International Parkway, Adairsville, GA 30103, U.S.A.
所轄エリア 北米、中南米
取扱商品 GHP、マイクロCHP、可搬型商品



商号 YANMAR ENERGY SYSTEMS CANADA
本社所在地 710 South Service Road Stoney Creek, ON, Canada L8E 5S7
所轄エリア カナダ
取扱商品 GHP、マイクロCHP

世界中の人々が世界各地で、必要なときに必要なときだけ、エネルギーを使える社会へ。より快適で豊かな社会の実現に大きく貢献しています。

- 01. YANMAR AMERICA CORPORATION
- 02. YANMAR ENERGY SYSTEMS CANADA, INC.
- 03. HIMOINSA S.L.
- 04. YANMAR ENERGY SYSTEM EUROPE GmbH
- 05. RMB ENERGIE GmbH
- 06. YANMAR EUROPE B.V.
- 07. YANMAR TURKEY MAKINE A.S.
- 08. YANMAR ASIA (SINGAPORE) CORPORATION PTE. LTD.
- 09. YANMAR ENGINE (SHANGHAI) CO., LTD.



商号 YANMAR EUROPE
本社所在地 Brugplein 11, 1332 BS Almere-de Vaart, The Netherlands
所轄エリア 欧州、中東、アフリカ
取扱商品 可搬型商品



商号 YANMAR TURKEY MAKINE
本社所在地 Izmir City, Republic of Turkey
所轄エリア トルコ、カザフスタン、ウズベキスタン、ロシア、中東、シンガポール
取扱商品 ディーゼル・ガス発電機、CHP、トリジェネレーション



商号 YANMAR ASIA(SINGAPORE) CORPORATION
本社所在地 4 Tuas Lane, Singapore
所轄エリア 東南アジアを中心としたアジア地域
取扱商品 中速域発電機、可搬型商品



商号 YANMAR ENGINE (SHANGHAI)
本社所在地 AGopher Center Building, No. 757 Mengzi Road, Shanghai, China
所轄エリア 中国
取扱商品 GHP、CHP

発電事業



03 HIMOINSA S.L.
Ctra. Murcia-San Javier, Km. 23.6, 30730, San Javier, Murcia, Spain
常設 / 可搬型発電機・投光機等の開発・製造・販売

HIMOINSAはスペイン南東部のムルシア州に本社を構え、欧州を中心にグローバルに展開する発電機製造メーカーです。世界各国20社の子会社を通じて、オンサイト型発電システムやエンジニアリングソリューションズ、可搬型発電機、投光機などを様々な商品を提供しています。



熱電事業



04 YANMAR ENERGY SYSTEM EUROPE GmbH
Elbestraße 2-4, 45768 Marl, Germany
空調・冷蔵機器の販売、エンジニアリング、施工、サービス、周辺機器の製造・販売

YESEは、1992年にドイツ北西部のマルで設立された空調システムサービスプロバイダーKKU社をグループ傘下へ収める、欧州熱電事業の中心拠点です。空調機器の開発・製造・施工・エンジニアリング・アフターサービスを一貫通貫で提供し、物流倉庫・商業施設などの大型プロジェクトを多く手掛けてきました。



05 RMB ENERGIE GmbH
Hauptstrasse 543a 26683 Saterland, Germany
マイクロ CHPの開発・製造・販売

RMBはドイツ北部ザターラントにおいて、2008年に2人の創始者によってマイクロCHPの開発・製造・販売会社として設立されました。2011年には高効率・省エネルギーのマイクロCHPパッケージ「neoTower」を開発。欧州の省エネルギー需要に応え、事業規模を拡大しています。開発・製造・販売を一貫して自社で手掛け、国内外のディーラー・卸業者への販売を行う他、欧州を代表する大手ボイラーメーカーへのOEM供給も行っています。



一気通貫した事業体制で、多彩なニーズに素早く対応

開発

お客様の課題を技術で解決し、持続可能な社会を実現

開発部では、高効率で信頼性の高いエネルギーシステムの開発に取り組んでいます。

新商品開発においては、現場密着の環境を活かし、お客様から直接お聞きした声を基に仕様を策定。そこから機能設計や部品の選定・配置検討、目標原価達成のためのコストダウンに至る全てを開発フェーズで対応します。商品化に向けた試験・分析・制御プログラミングに加え、遠隔監視システムの開発業務も全て当社にて行っており、様々な技術者が得意分野を活かせる開発環境が整っています。

また、世界の分散型エネルギーサイトで、お客様から選ばれる存在になることを目指し、お客様が使うエネルギーを包括的に制御するシステムにも力を入れ、持続可能な社会の実現を目指しています。



シミュレーション活用によるフロントローディング開発



無響音室での騒音解析試験

社員一人ひとりが主役となって未来を創造する

開発部隊は関西、岡山、海外とサイトが離れている中、デジタルツールを積極的に活用することにより、密に連携を取りながら商品づくりに取り組んでいます。

開発プロセスにおいては、社員一人ひとりが改善活動に取り組み、新しいシミュレーション技術の導入、試験設備の機能向上などのアイデアを出し、業務効率化に繋がっています。

教育体制においては、ヤンマー技術研修センターやデジタルコンテンツを活用し、技術力向上やノウハウ習得など、全社を挙げてその育成を推進。常にヤンマーならではの独創技術や組織力に磨きをかけ、未来の「お客様満足」をも追及しています。

このように、日々変化する市場ニーズ、世界の急速な技術進歩に追従できるよう、開発部の能力を継続的に向上しています。



リモート接続したモニター試験機の運転分析

製造

製缶



組立

ユニット保証

ユニット単位での気密検査を行い品質を担保しています



ユニットろう付け



上下ユニットドッキング

個別受注

設計、製造から出荷までを一貫して行い、お客様のオーダーに合わせて対応しています



板金加工



塗装工程



対応しています



組立工程

運転



運転工程



運転工程

検査



検査工程



検査工程

出荷



出荷工程



出荷工程

営業

エンジニアリング

メンテナンス

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

〒530-0014 大阪市北区鶴野町1-9

梅田ゲートタワー

<http://www.yanmar.com/>



この印刷物は植物油インキを使用しています。

Company Profile

ヤンマーエネルギーシステム株式会社

商 号：ヤンマーエネルギーシステム株式会社

YANMAR ENERGY SYSTEM CO., LTD.

本社所在地：大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー

代 表 者：山本 哲也

設 立：2003年3月

資 本 金：9,000万円

株 主：ヤンマーホールディングス株式会社100%出資

役 員：代表取締役社長 山本 哲也

(2021年4月現在) 取 締 役 河崎 泰行

取 締 役 昆野 京一郎

取 締 役 金森 昌弘

取 締 役 尾形 宏仲

取 締 役 高島 淳

監 査 役 辰巳 泰之

事 業 内 容：取扱品目の開発・製造・販売、施工、メンテナンス及び運用・支援

◎トータルエネルギーソリューション

◎空調システム(ガスヒートポンプエアコン)

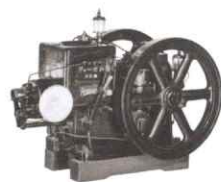
◎発電システム(非常用発電装置、常用・コージェネレーション)

◎駆動システム(ポンプ・作業機等駆動用)

◎遠隔監視システム

〈エネルギー事業沿革〉

- | | | |
|------|-------|---|
| 1912 | 創 業 | 山岡発動機工作所を創業。ガス発動機の修理・改造から販売業、製造業へ軸足を移す。 |
| 1933 | 世 界 初 | ディーゼルエンジンの小型実用化を世界で初めて実現。HB形(横水)エンジン |
| 1953 | 市場開拓 | 陸用の発電用分野を開拓。研究所や発電所の電源・予備電源の大型エンジンを納入。 |
| 1979 | 省 エ ネ | 観光ホテルにディーゼルコージェネレーションシステム初号機を納入。 |
| 1981 | G H P | ガスヒートポンプエアコン (GHP) の開発を本格的に開始。 |
| 1986 | 遠隔監視 | 沖縄に設置した発電機の遠隔監視を開始。現在のリモートサポートセンターの原点。 |
| 2000 | 発 足 | 事業単位で組織を集約。ESカンパニー(エネルギーシステム事業本部)が発足。 |
| 2003 | 設 立 | ヤンマーエネルギーシステム株式会社設立。事業本部と販社の関連営業部を統合し、開発・製造・販売・施工・メンテナンスの一貫体制を確立。 |



世界初小形ディーゼルエンジン「HB形」



電源・予備電源用大型ディーゼルエンジン



左：GHP初号機「Y4GPA」
右：新商品「Lシリーズ」

Network

01●ヤンマーエネルギーシステム(株) 本社

〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー
TEL.06-7636-2101 FAX.06-7636-1130

岡山試験センター(OTC)

〒704-8122 岡山県岡山市東区西大寺新地383-2
TEL.086-943-6903 FAX.086-943-6901

02●札幌支店

〒004-0004 北海道札幌市厚別区厚別東四条4-8-1
TEL.011-809-2200 FAX.011-809-2201

03●道東サポートセンター

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2-1 新釧路道銀ビル8階
TEL.0154-21-9000 FAX.0154-21-3310

04●道南サポートセンター

〒049-0111 北海道北斗市七重浜8-28-1
TEL.0138-73-8552 FAX.0138-73-8555

05●仙台支店

〒983-0013 宮城県仙台市宮城野区中野3丁目1-5
TEL.022-258-4366 FAX.022-258-8890

06●青森営業所

〒030-0901 青森県青森市港町2-5-12
TEL.017-743-1111 FAX.017-743-1116

07●盛岡営業所

〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田5地割45-1
TEL.019-632-1687 FAX.019-638-8781

08●いわき営業所

〒971-8124 福島県いわき市小名浜住吉字飯塚44-1
TEL.0246-58-5811 FAX.0246-58-5688

09●秋田営業所

〒010-0951 秋田県秋田市山王6-9-25 山王SEビル4階
TEL.018-896-5526 FAX.018-896-5610

10●東京支社

〒101-0021 東京都千代田区外神田4-14-1
秋葉原UDXビル18階
TEL.03-6733-4220 FAX.03-6733-4221

11●北関東営業所

〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2-133-6
TEL.0480-57-1351 FAX.0480-57-1354

12●東関東営業所

〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町3-14-4
TEL.043-202-8551 FAX.043-227-9700

13●神奈川営業所

〒243-0018 神奈川県厚木市中町4-9-14
Flos厚木中町2階
TEL.046-401-3315 FAX.046-401-3316

14●名古屋支店

〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜2-13-30
NTPプラザ東新町8F
TEL.052-979-5210 FAX.052-937-4880

15●静岡営業所

〒422-8044 静岡県静岡市駿河区西脇62-1
TEL.054-281-7423 FAX.054-281-7626

16●金沢支店

〒920-0365 石川県金沢市神野町東70
TEL.076-240-0715 FAX.076-240-0714

17●大阪支社

〒661-0976 兵庫県尼崎市潮江1-3-30 KDIビル3F
TEL.06-4960-8121 FAX.06-4960-8125

18●姫路サポートセンター

〒670-0952 兵庫県姫路市南条1丁目37
TEL.079-226-7337 FAX.079-288-3113

19●和歌山サポートセンター

〒641-0012 和歌山市紀三井寺870番地の4
TEL.073-445-3334 FAX.073-445-3344

20●広島支店

〒731-5145 広島県広島市佐伯区隅の浜3-1-31
TEL.082-923-4476 FAX.082-924-1614

21●山陰サポートセンター

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地127
TEL.0859-45-7142 FAX.0859-45-4817

22●山口営業所

〒745-0814 山口県周南市鼓海2-118-53
TEL.0834-25-2101 FAX.0834-25-4010

23●高松支店

〒769-0101 香川県高松市国分寺町新居508-2
TEL.087-874-9115 FAX.087-874-9120

24●松山サポートセンター

〒791-8062 愛媛県松山市住吉1丁目6-36
TEL.089-953-6570 FAX.089-953-6571

25●福岡支店

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1丁目2番5号
紙与博多ビル3階
TEL.092-441-0544 FAX.092-473-0667

26●南九州営業所

〒891-0115 鹿児島県鹿児島市東開町4-31
TEL.099-210-0666 FAX.099-269-6088

27●大分出張所

〒870-0901 大分県大分市西新地1-5-8
TEL.097-553-1789 FAX.097-553-1766



28●熊本サポートセンター

〒869-0419 熊本県宇土市新松原町佐野免150-2
TEL.0964-23-4092 FAX.0964-46-5844

29●長崎出張所

〒850-0031 長崎県長崎市桜町8-31
TEL.095-821-2190 FAX.095-822-2169

30●宮崎出張所

〒880-0855 宮城県宮崎市田代町170-1
TEL.0985-26-2033 FAX.0985-26-2055

31●北九州サポートセンター

〒808-0027 福岡県北九州市若松区北湊町7番1号
TEL.093-771-3751 FAX.093-771-6232

32●沖縄支店

〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7-11-12
TEL.098-898-3127 FAX.098-898-3156

[販売会社]

33●ヤンマー沖縄(株)

〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山7-11-12
TEL.098-898-8076 FAX.098-898-8082

[製造工場]

34●ヤンマーエネルギーシステム製造(株)

〒704-8122 岡山県岡山市東区西大寺新地383-2
TEL.086-942-0143 FAX.086-942-0146

35●ヤンマー発電システム製造(株)

〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南3-9-6
TEL.092-932-5957 FAX.092-932-5954

■本社及び生産関連事業所



ヤンマーエネルギーシステム(株) 本社
大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー



岡山試験センター(OTC)
岡山県岡山市東区西大寺新地383-2



ヤンマーパワーテクノロジー(株) 小形事業部 びわ工場
滋賀県長浜市川道町1009-2



ヤンマーパワーテクノロジー(株) 特機事業部 尼崎工場
兵庫県尼崎市長洲東通1-1-1



ヤンマーパワーテクノロジー(株) 特機事業部 宍口工場
兵庫県尼崎市塚口本町5-3-1



ヤンマーエネルギーシステム製造(株)
岡山県岡山市東区西大寺新地383-2



ヤンマー発電システム製造(株)
福岡県糟屋郡宇美町障子岳南3-9-6



オーハツ(株) 本社工場(協力会社)
大阪府富田市甲田3-5-11